

補助金評価シート

区分	重点・重点以外	補助根拠	法令補助・その他補助	開始時期	平成30年4月1日	終期	令和3年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	創業サポート事業（店舗） 市内で創業する者、特に商店街内で新規創業する者を支援することで、商店街やまちなかの活性化に貢献し、雇用の創出を促進する。						
款・項・目	商工費 商業費 商業振興費						
所属等	経済部 商業振興課 商業グループ 電話 025-226-1633						

年 度		平成30年度（1年目）		令和元年度（2年目）		令和2年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	4,000		4,000		4,142	
	決算(千円)	3,397		2,270		3,904	
補助率		1/2又は1/3		1/2又は1/3		1/2又は1/3	
目 標		採択件19件（令和2年度まで） <目標が数値でない場合の評価方法>					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上	100.0%	5件(目標：件)	100.0%	7件(目標：7件)		
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上					57.1%	4件(目標：7件)
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください						
補助事業者による情報の公表		事業報告書、店舗広告、事業者の発行する広報紙、ホームページなど					

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	<input type="radio"/>	e. 指標の推移が維持・向上しているか	<input type="radio"/>
		b. 補助率は1/2以内か	<input type="radio"/>	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	<input type="radio"/>
		c. 補助額が5万円以上になっているか	<input type="radio"/>	g. 目標は数値化されているか	<input type="radio"/>
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	<input type="radio"/>	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	<input type="radio"/>
	×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> <g～hにおける取組>			
目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止 ①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること R2年度は目標に達することができなかった。理由は、R2年度予算における過年度採択者の継続分（R1年度後半に採択された事業者への補助）が大きくなったことや、R2年度の新規採択者の1件あたり補助額が見込みより上振れたことによるもの。他方、コロナ禍においても新規創業のニーズは継続していることから、新規創業者への支援を続け、まちなかの活性化を図るためにも本事業を継続する。					